



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2011～2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー
RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY こころの中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳
副会長 太田政人 幹事 山田定男

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

例会場 ブケ東海三島
TEL. 055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

第1062回 例会 2011.10.07(金)晴

司会:山本 章君 指揮:石井和郎君
ロータリーソング「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 渡邊照芳君

本日は、兼子悦三君の職業紹介をさせていただきます。兼子さんは、富士精工（株）で、今は代表取締役会長であります。



業種は、土木資材70%・建築資材30%の建設資材の販売をおこなっております。大学卒業後4年間地元の金融機関に勤めておりましたが、当時は今と違って金融機関もかなりずさんな面もあり問題もあってやめてしまいました。その後どうしようかと思っていた時、ある会社を社長代行でやってくれないかという話がありしばらくやっておりました。取引先から独立を勧められ個人で2～3年やり資金を作り昭和42年今の富士精工をたちあげました。

今まで仕事をやってきて大変なこともたくさんありましたが、10数年前に地元の大手建設会社が倒産し約4000万円、そして同じ年別の取引先に約1000万円ひっかかったとき、会社の倒産の危機にあいました。しかし、その時銀行以外の借り入れは、一切せずお得意先を回り仕事を出してもらう様お願いし、仕事量をふやし危機を脱したと言っておりました。社長として長年やってきて思った事は、会社が利益が出ると本業以外の事に投資をし、失敗をしたことがあるが、あまり余分なことに手をださず本業に専念することが大事だと思う。又仕事を通して全国各地又世界の色々国を回り多くの人と出会う機会があり見識が広がりました。そしてお客様と会社が「共存共栄」をモットーにお客様が繁盛し会社も繁盛するこの気持ちを次世代の人々にも引き継いでもらいそして、社員全員が同じ方向を向き一体となり、現場も搬送も営業もできるようなオールマイティーの人材が育ってくれるようこれからも指導していきたいと言っ

ておりました。

会社を起こして約45年、よく、10年もつ会社が全体の1%ぐらいと言われますが、45年色々なことがあったと思います。兼子さんはまだまだ元気です。社員教育はもちろんですが、我々会員にも人生の先輩として、これからも色々教えていただきたいと思いま

おめでとう

会員誕生日	9月9日	服部光弥君
	9月27日	米山晴敏君
	10月1日	土屋 巧君

出 席 報 告				
	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	23/33	69.70%	26/33	78.79%
今回	30/33	90.91%	会員総数	35名
欠 席 者		あなたが見えなくて残念でした。		

遠藤君、田中君、宮澤君

幹事報告

幹事 山田定男君

1. 本日よりお願いいたしました地区大会の出席義務者の方々、お忙しい中、よろしくお願ひいたします。
2. 例会変更 三島西RC
10月20日(木)例会場変更 米山梅吉記念館
10月27日(木)例会場変更 職場見学



スマイルボックス

渡辺照芳君:ひさしぶりのホームクラブ例会です。忘れないで例会に出てきました。あと9ヶ月よろしくお願いたします。

山口辰哉君:おひさしぶりです。

中村 徹君:クラブ内広報委員会で“ロータリーの友”10月号の記事を紹介させていただきます。

望月保延君:今日は職業奉仕委員会クラブフォーラムです。私望月が担当します。よろしくお願いたします。

服部光弥君:9月23日(社)三島青年会議所は創立50周年を迎えることができました。記念式典には、渡辺会長、山田幹事、御多忙にもかかわらず御出席いただきありがとうございました。

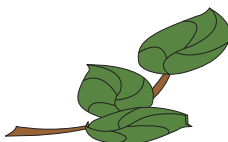
岡 良森君:今週から仙台市若林区で解体工事に行っています。とりあえず年末まで工事ですが、続きで1年くらいかかりそうです。

石井邦夫君:三島駅前海人にてDテーブル会を開きました。忙しい中会長幹事にも出席いただきました。題目は東日本震災支援について当クラブは今後どのような方向で行うべきか多くの意見が出ました。有意義なテーブル会でした。4000円を支援にスマイルします。

卓話

クラブフォーラム 職業奉仕委員会 委員長 望月保延君

今年のせせらぎ三島ロータリークラブ会長渡邊氏の考えで、会員各位の企業訪問をしています。先日積ガバナーが我クラブを公式訪問された時に職業奉仕のお話をして頂きましたが、正にロータリークラブの基本は職業奉仕であるとの事でした。7月に沼津で協議会が行われた時も牧田パストガバナーが自分達のクラブにあった職業奉仕をする事がロータリーの基本であるとおっしゃっておりました。その意味でも渡邊会長が例会時我がクラブのメンバーの企業を紹介してより良い会員相互の関係を深めていく事がより良いクラブ運営に発展していく原動力になると思います。



委員会報告

ロータリー内広報委員会 委員長 中村 徹君

1、横書き8ページには2620地区甲府ロータリークラブ所属、82～83年パストガバナー高野孫左エ門さんの記事が載っています。今年、87歳になり、長男はガバナーエレクトに指名されています。ロータリーが今日のように衰退してきている中で、ロータリーの目的は職業奉仕の推進という原点に戻って、再生を図るべきだという趣旨のお話です。「ロータリーの綱領」の翻訳問題にも触れ、調査研究小委員会の検討の成果を期待していると結ばれています。

2、横書き10ページは「四つのテスト」の考案者ハーバートJ. テーラーの記事です。新会員には是非この珠玉の文章から仕事を決断して行く上のヒントを得ていただきたいと思います。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- 1) Is it the TRUTH?
- 2) Is it FAIR to all concerned?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4) Will it be BENEFICIAL to all concerned?

例会場からの帰りに聡明な岡さんから「和訳「みんな」は原文では「all concerned」ですね。」と声をかけられました。

